



連合会ってどんな組織？

JTBグループ労働組合連合会

The Federation of JTB Group Workers' Unions



JTB GROUP WORKER's UNIONS

JTBグループ労働組合連合会は、
グループで働く仲間の代表組織です。

総意反映によるJTBグループの発展のもと、働くもののより豊かで安定した生活と働きがいの向上を目指しています。

JTBグループ労働組合連合会 基本理念

1. 私たちは、働くものの総意を反映し続けることでJTBグループ及び産業の発展に寄与し、働くものの、より豊かで安定した生活の実現と働きがいの向上を目指します。
2. 私たちは、加盟組合と組合員の自主性のもと、JTBグループで働くものの結集を図り、自由闊達で創造的な組織を目指します。

1 連合会組織概要



連合会はどんな組織？
どんな活動をしている？

JTB GROUP WORKER's UNIONS



**JTBグループで働く仲間の
過半数以上で構成する代表組織**

■ JTBグループ従業員数
118社／18,663名
(2023年3月末現在)

■ JTBグループ労働組合連合会
13組織／13,295名
(2023年6月1日時点)

JTBグループの発展を期し、以って働くものの、
より豊かで安定した生活の実現と
社会的地位の向上を目指します。(連合会理念より抜粋)

加盟組合

JTBグローバルマーケティング&トラベル労働組合
JTB労働組合
JTBビジネスイノベーターズ労働組合
JTBビジネストラנסフォーム労働組合
JTB商事労働組合
JTBアセットマネジメント労働組合

JTBパブリッシング労働組合
JTBガイアレック労働組合
JTBコミュニケーションデザイン労働組合
中国ターミナルサービス労働組合
JTB沖縄労働組合
トラベルプラザインターナショナル労働組合

第二加盟

J&J ヒューマンソリューションズティーシーユニオン

準加盟

JTBグループリレーションユニオン

大会

連合会最高決議機関

代議員

本部役員

決議機関・執行機関の他、全加盟組合の総意に基づく活動推進のための執行委員会や事業軸での活動単位として事業部会を有しています。

執行委員会

連合会
執行機関

本部役員

会長

副会長

事務局長

副事務局長

(会計監査)

執行委員

横断

ツーリズム事業

エリアリノベーション事業

ビズ初リノベーション事業

グローバル領域

事業基盤機能

ツーリズム事業部会

エリアリノベーション事業分科会

ビズ初リノベーション事業部会

地域協議会 ※運用停止中

北海道

東北

首都圏

中部

西日本

中国四国

九州

沖縄

専門委員会

※執行委員会での確認を経て設置・運営

執行委員会
決議事項の承認

加盟組合
(執行委員会構成組織以外)

執行委員会

理念を
最上位に
全体を整理

連合会
理念

- 総意反映によるJTBグループの発展
- 豊かで安定した生活の実現・
働きがいの向上を目指す

中期活動
ビジョン

中期的に進めていく活動の状態
理念を具現化する活動領域

活動領域

活動テーマ

環境認識・環境想定

中期的な活動テーマ

単年度活動

領域ごとの活動の方向性

活動の方向性

重点課題

重点課題①

重点課題②

領域ごとの考え方

優先的取組み



『グループとしての回復・成長実感の醸成』『雇用・労働条件の安定化』

事業の安定的な推進による企業成長への期待感醸成／雇用の安心感と流動性の両立・生活安定による充実感醸成



4つの活動領域ごとの活動の方向性

活動を進めるにあたっての
考え方

経営・事業
戦略協議

労働協約に基づく着実な協議に加え、グループの回復・成長に向けて社の戦略・計画及び事業PF変革に対する適切なチェック機能を果たす

人財戦略
協議

グループ中期人財戦略の実行性向上に向けて、人財戦略に対する労組独自の観点に基づく主体的提言を継続する

労働条件
関連協議

グループと個社の経営状況を適切に切り分けたグループ労使協議の再構築を行うとともに、複数会社の雇用・労働条件に影響するグループ労使協議事項について、早期対応に基づく納得感の高い協議実施を目指す

各社労働
条件協議

グループ労使協議と個社労使協議の関連性強化に繋がる連携の実現を目指す一方で、個社独自の労働条件改善、向上の実現を加速するための労働条件改善活動の全体推進体制と共闘連携の強化を目指す

活動を進める上での考え方

経営・事業 戦略協議

- 労働協約に基づく着実な協議に加え、グループ成長に向けて、適切なチェック機能を果たしつつ、フェーズ3に向けた主体的な提言を目指す
- グループ中期人財戦略の実行性向上に向けて、人財戦略に対する労組独自の視点に基づく主体的提言を継続する

労働条件 関連協議

- グループと個社の経営状況を適切に切り分けたグループ労使協議
- 雇用・労働条件に影響する事案が発生した場合は、早期対応に基づく納得感の高い協議実施を目指す

各社労働 条件協議

- 全体方針に基づく個別連携を充実し、個社独自の労働条件改善、向上を実現するための労働条件改善活動の全体推進体制と共闘連携を強化

その他

- USR活動：対応領域に基づき社会的組織として課題解決に一定の寄与
- 産業発展活動：ツーリズム産業の持続的な発展に向けた具体的提言

2023年度の活動の方向性

領域ごとの
活動の方向性



活動
テーマ



重点課題

活動の方向性と活動テーマとの重なり・
関連度を踏まえた「優先的取組み事項」

重点課題①

事業戦略協議の強化に向けた連合会の機能整理

「経営・事業戦略協議の活動の方向性」で示した事柄の実効性を高めるため…

- ➡各事業に関わる執行機関としての機能は事業部会に委譲
- ➡各事業部会に事業部会長を定めて、本部役員に委嘱する

重点課題②

各社労働条件改善向上に向けた具体的な取り組み

「各社労働条件協議の活動の方向性」で示した事柄の実効性を高めるため…

- ➡共闘の意義を再認識し、共闘方針を掲げ、「豊かな暮らし」を実現する取り組みを強化・継続する

お問い合わせは下記まで

Solidarity 3.0
弛まぬ活動の深化と進化



JTB GROUP WORKER's UNIONS

連合会についてもっと詳しく
知りたい、という方はホーム
ページをご覧ください

<https://jtbgu-u.com/>

連合会への加盟、その他
ご相談がある場合は、
右記までご連絡ください

JTBグループ労働組合連合会 相談ダイヤル

03-5479-1773

【相談時間】9:30～18:00（土・日・祝日を除く）
【E-mail】info@jtbgu-u.com

